

葛城市 公共交通に関するアンケート調査の実施概要（案）

1. 調査の目的

アンケート調査は、葛城市の公共交通サービスの向上と持続可能な公共交通を提供できるような公共交通の見直し等を行うため、住民の皆様の公共交通の利用実態や意見を得ることを目的に実施する。

2. 調査手法

調査手法を以下に示す。

項 目	内 容
調 査 名 称	葛城市 公共交通に関するアンケート調査
調 査 時 期	平成 26 年 12 月上旬（12/8 発送予定）～下旬 （配布回収期間は、2 週間程度を想定）
調 査 地 域	葛城市全域
配 布 数	3,000 世帯
調 査 対 象 者	葛城市 住民基本台帳から世帯主を無作為に抽出
配布回収方法	郵送配布、郵送回収
想 定 回 収 率	30%（900 票）
想定回答者数	1,800 人 （アンケート調査票 1 票で複数名の回答を可能としており、1 票あたり 2 名程度の回答を想定している。）
そ の 他	回答の対象は、中学生以上（平成 14 年 4 月 1 日以前生まれ）とする。

3. 調査項目

調査項目を以下に示す。

設問番号	分類	項目
設問 1	世帯の居住地	①大字
設問 2	回答者の属性	①性別 ②年齢 ③職業 ④自動車運転頻度
設問 3	外出の状況	①出かける主な目的 ②目的地の場所 ③出かける頻度 ④目的地までの移動手段
設問 4	公共交通全般について	①葛城市の公共交通の充実度 ②公共交通の利便性 ③公共交通が不便な場合の代替手段等
設問 5	路線バスについて	①利用状況 ②利用する理由 ③利用しない理由
設問 6	コミュニティバスについて	①利用状況 ②利用する路線 ③利用する理由 ④利用しない理由 ⑤改善点 ⑥利用しやすくなった場合の行きたい場所 (利用目的・行き先、利用頻度)
設問 7	今後の公共交通について	①コミュニティバスの有料化について ②有料化した場合の料金 ③市の公共交通に対する費用負担について ④今後の公共交通の利用について